

ふくい地域プラットフォーム

入場
無料

このたび、PPP/PFI推進に向けた令和6年度第1回「ふくい地域プラットフォーム」を開催します。
今回は、三六温泉「神明苑」での再整備事業について、鯖江市からの概要説明の後、官民対話型ワークショップを行います。多くの方のお申込みをお待ちしております。

三六温泉「神明苑」での再整備事業

日時：2024年7月10日（水）14：00（開場 13：30）

会場：三六温泉神明苑 2階 足羽の間 福井県鯖江市神明町2-8-4

対象：民間事業者、地域金融機関、地方公共団体等

定員：会場40名、オンライン（Zoom）100名（いずれも先着順）

※ オンライン参加はプログラムⅠ、Ⅱ、Ⅲまで（ワークショップは会場参加者のみ）

【プログラム】

Ⅰ. 挨拶 鯖江市副市長 服部 聡美 氏

Ⅱ. セミナー（約30分）

『公共施設への民間機能の導入手法』

国交省PPPサポーター

株式会社長大

社会創生事業本部 まちづくり事業部

PPP推進部 水嶋 啓 氏



【講師プロフィール】

東洋大学公民連携専攻修了

ランドブレイン株式会社を経て、現職に至る

これまで、公共施設整備に係る「導入可能性調査」や「アドバイザー業務」及び「民間提案制度構築検討」といった、多くのPPP/PFI事業等で中心的な役割を担う

Ⅲ. 事業紹介（約20分）

『三六温泉「神明苑」での再整備事業』

鯖江市 健康福祉部 社会福祉課

Ⅳ. 官民対話型ワークショップ（約90分）

三六温泉神明苑について、民間ならではの知恵やアイデア、ノウハウが活かされた整備策の提案を募集致します。別添資料をご覧ください、ぜひ皆様の忌憚のないご意見・ご感想をお聴かせください。

～ 現地見学会（7月10日（会議当日） 13:00～）を行います ～

【集合場所】 三六温泉神明苑 ロビー

※参加ご希望の方は、申込みにあわせてお知らせください。

【事業内容に関するお問い合わせ先】

鯖江市 健康福祉部 社会福祉課

電話番号：0778-53-2264

E-mail：SC-ShakaiFuku@city.sabae.lg.jp

【本プラットフォームに関するお問い合わせ】

(株)福井銀行 営業支援グループ 地域創生チーム

TEL：0776-26-9760

E-mail：fbk01804@fukuibank.jp

お申込方法 <申込締切：7月4日（木）>

「福井銀行ホームページセミナー情報」からお申込みください。

<https://www.fukuibank.co.jp/seminar>

●先着順による予約制とさせていただきます。お申込確認票などは送付いたしませんので、ご来場の際には受付にてお名前をお伝えください。お申込人数が超えた場合のみ、ご連絡させていただきます。
お申込みいただいた方にはアンケートを送付させていただきます。ご協力をお願いいたします。



※ご参加いただくみなさまの個人情報は、本プラットフォーム運営者間のみ、かつ、プラットフォームの運営を行う範囲内で共有させていただきますので、あらかじめご了承ください。よろしくお願いいたします。

主催 | (株)福井銀行、(株)福邦銀行、財務省北陸財務局、(株)日本政策投資銀行、福井県、福井市

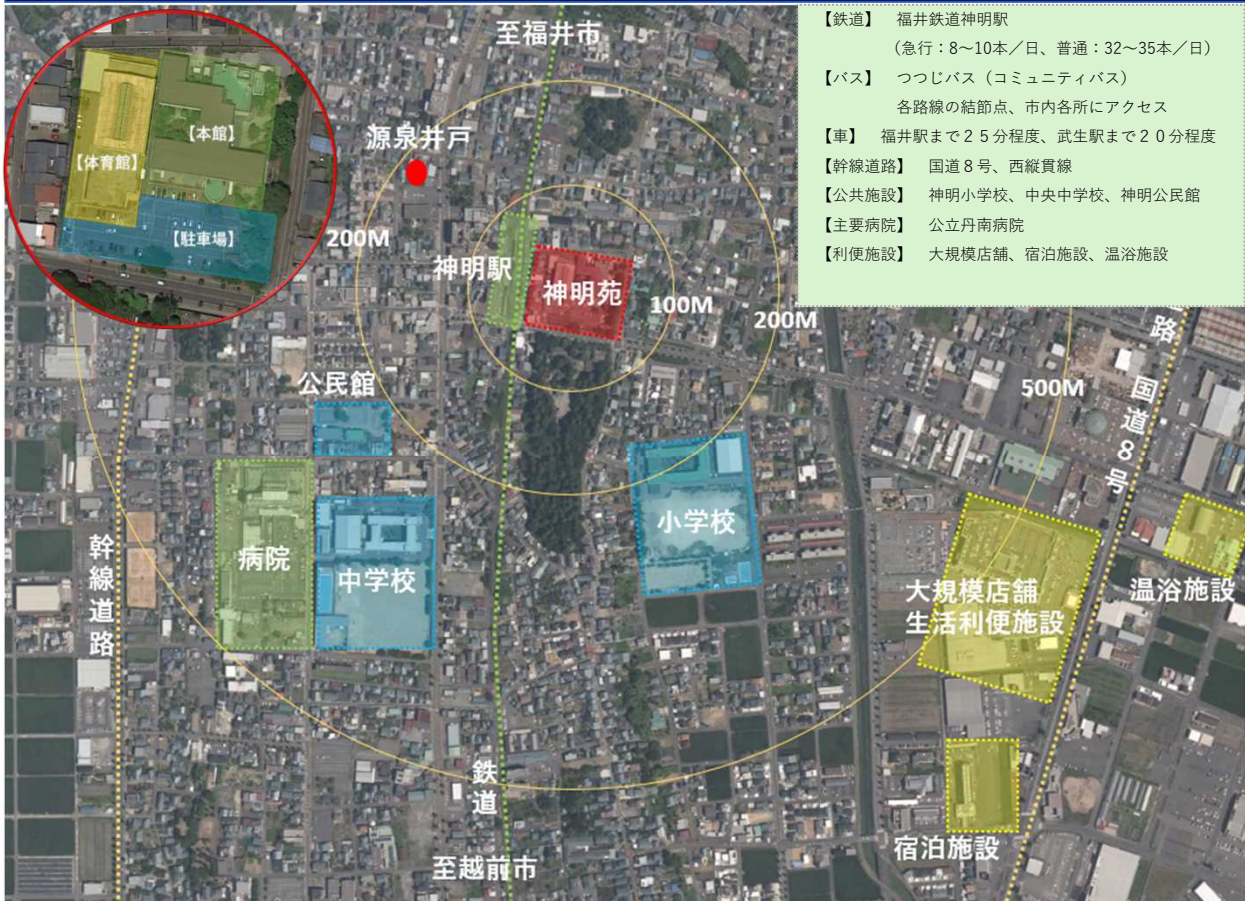
協力 | 鯖江市

三六温泉「神明苑」での再整備事業

三六温泉「神明苑」は、約50年にわたり、健康と交流の場として多目的に利用されていますが、社会変化によるニーズの変化・多様化と施設の老朽化が顕著になる中、今後の公共施設としてのあり方を検討しています。

様々な施設整備の可能性を探るため、民間事業者の皆さまに民間活力の導入可能性についてお伺いし、今後の計画策定の参考にしたいと考えています。

1. 敷地周辺情報



2. 目指すテーマ

「健康づくり」「居場所づくり」「つながりづくり」

3. 現在の施設概要

【施設名称】：神明苑
 【用途地域】：第1種住居地域
 【指定建蔽率】：60%
 【指定容積率】：200%
 【防火指定】：なし
 【その他】：建築基準法第22条区域
 【敷地面積】：10,141㎡

(本館部分)

【建設年度】：昭和50年建設
 【構造】：鉄筋コンクリート造2階建
 【延床面積】：2,871㎡
 【施設機能】：温泉、宿泊室、食堂、宴会場

(体育館部分)

【建設年度】：昭和61年建設
 【構造】：鉄骨鉄筋コンクリート造2階建
 【延床面積】：1,770㎡
 【施設機能】：アリーナ、ジム、会議室

4. 事業内容(例)

○健康づくりを実践する場の提供

(例) 健康保持・増進のための体験型講座や
スポーツ教室、まちの保健室 など

○地域資源を利用したヘルスケアの促進

温泉入浴によるリフレッシュと食やリラクゼーションによる健康増進 など

※ 温泉掘削調査をR7年に実施予定

○多世代交流による健康促進

(例) 地域食堂、自習室やコワーキング機能を
持つ共有スペース、放課後児童クラブ など

○防災機能・災害時における緊急避難所

地域避難所の補完的な役割 など